



RED J!NSEN シリーズ



RED J!NSEN シリーズ

高麗人參とは

高麗人參(英語名:Panax Ginseng)は、緑の葉、赤い果実及び黄褐色の根を持ち、日陰で栽培されているウコギ科の植物です。韓国、中国、日本などでは千年以上前から漢方薬として使われています。

主な効能として、滋養強壮、疲労回復、体内の解毒作用、皮膚状態の改善等が挙げられ、特に韓国産は「漢方の王様」として知られています。加工法によって水参(生人參)、白参(乾燥人參)、紅参(蒸し人參)の3つに分類され、特に紅参は健康増進効果が最も優れた高麗人參とされています。

日本へ渡来したのは奈良時代頃ですが、本格的に栽培が始まったのは江戸時代からで、現在でも一部の地域で栽培が行われています。当時の高麗人參は希少で、高値で取引されていました。そこで、国内での安定した供給を図るために徳川吉宗は朝鮮半島から輸入した種と苗を用いて、全国各地で高麗人參の栽培を推奨しました。そこから、幕府から下賜されたもの(=御種)という意味で「御ネニンジン」と呼ばれるようになったと言われています。高麗人參に含まれているサポニンが高麗人參(Ginseng)と配糖体(Glycoside)の複合語である「Ginsenoside(ジンセノサイド)」と呼ばれています。育成年数が長くなるほど多くの栄養素を含み、特に6年間育てた「6年根」は有効成分であるジンセノサイドの含有量が最大になります。

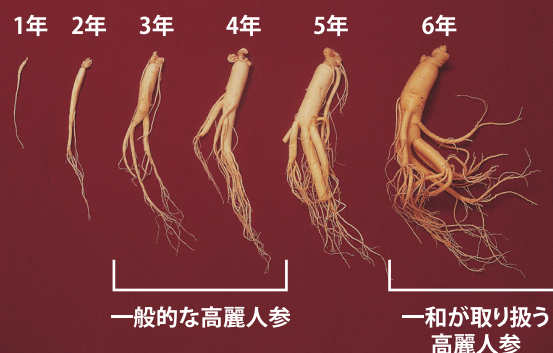
6年根までに育てるのは技術的にも容易ではなく、天候やこまめな除草、日照などに気を遣うため、栽培と生育費も大変だと例えられています。



高麗人參の栽培に適した生育環境

- 水はけのよい土地
- 冬期の厳しい寒さ
- 夏期の十分な雨
- 日よけを作って朝日だけを当てる

<6年間の成長段階>



高麗人參



栽培風景



6年根



RED J!NSEN K

品質第一主義

株式会社一和 (日本名:いちわ/韓国名:イルファ)

韓国の医薬品及び飲料メーカーで、主力商品である高麗人參の海外市場開拓に力を注いでいます。日本向けに供給される高麗人參は「6年根」と呼ばれる高麗人參(紅参)のみを使用しています。独自に開発された抽出法によって作られた製品は、厳しい検査基準を合格してから各国に出荷されます。栽培から製造まで徹底した品質管理が評価され、数多くの賞を受賞しました。



徹底した品質管理へのこだわり

- EU GMP(ドイツ連邦認定工場)
韓国で最も厳しい残留農薬検査の合格品を使用しています。
- 韓国健康機能食品GMP適用認定工場

生産工程の認定基準

- ISO9001
国際標準の品質マネジメントシステム
- HACCP
食品の安定性を確保するシステム
- 健康機能食品 GMP
製品が安全に作られ、一定の品質が保たれるように定められた規則とシステム

※ジンセノサイドの分析には精度の高いLC-MS法を採用
韓国国内でジンセノサイドを検査する際、分析手法によって検査値が異なってくる場合が多いです。しかし、日本の分析で用いるLC-MS法はより正確に、ジンセノサイドの含有量を検査することが可能です。



独占契約

株式会社一和(日本名:いちわ/韓国名:イルファ)は韓国GMP認証を取得し、厳しい安全基準をクリアした韓国トップメーカーの一社です。近年、日本国内における高麗人參のニーズが高まっており、それに対して高品質で安定的な原料供給が課題となっています。日本でのマーケット拡大で互いの意見が一致し、弊社は2018年8月、高麗人參の中でも特に効果が高いとされる6年根の紅参原料に関して世界で初めて独占販売契約締結に至りました。



このパンフレットは、原料販売の業務用資料で、一般に販売される製品宣伝等にデータ使用は出来ませんのでご注意ください。



株式会社 エル・エス コーポレーション

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-10-1-3F

TEL 03 (3662) 7941 FAX 03 (3662) 7495

request@ls-corporation.co.jp

<https://www.ls-corporation.co.jp/>